

気象講演会

平成19年

日時

11月9日(金)

開場 13:00
開演 13:30~16:30

場所

青森市男女共同参画プラザ
AV多機能ホール
青森市新町1-3-7 アウガ5F

予報官が、そして衛星が捉える青森の空

■講演内容

「予報官からみた青森県の気象特性」

講師 板谷宏之氏
(青森地方気象台技術課予報官)
「あおもりの天気ってどんだのさぁ？あおもりの大雪ってなしてだべえ？わがねば、しかへる！なしてだが!!」青森県出身の予報官が青森県の気象の実情を伝えます。

「衛星搭載レーダーが拓くこれからの降水観測と水管理」

講師 児玉安正氏
(弘前大学理工学研究科・研究部准教授)
日本で開発された衛星搭載降雨レーダー観測から得られた台風、雷、エルニーニョなどの新しい知見を紹介します。計画中の全球降水観測計画(GPM)が目指す3時間間隔の全球降水モニタリングと水管理へのインパクトについて考えます。

■主催／青森地方気象台、(社)日本気象学会東北支部
■後援／青森県
■お問合せ／青森地方気象台 防災業務課／TEL 017-741-7413 総務課／TEL 017-741-7412
日本気象学会東北支部 事務局／TEL 022-297-8160

♡まわり6号の写真は気象庁提供